

「『未来の海☆夢計画』研修」実施要領

国立江田島青少年交流の家

1 内容

本所施設に隣接する荒代海岸でのマリンウォッチング、ビーチコーミング、漂着物を活用したクラフト、ナイトマリンハイク等、様々な研修を目的に合わせて構成し、活動することができる。



2 ねらい

海辺の活動を体験し、SDGs-No. 14（及びNo. 15）の視点を中心に環境問題に気づかせる。これらの活動をとおして、ESDの観点から自分達が「未来の海」をイメージし、環境保全・保護に配慮した積極的な行動につなげるきっかけをつくる。



3 対象者

小学校第4学年以上。ただし、保護者又は引率者と活動する場合は第3学年以下でも可能。



4 人数

最大100人（他団体と活動が重複する場合は調整する）
※4～5人の班を構成し活動する。

5 実施時期、時間、場所

- (1) 実施時期 5月～11月
- (2) 時 間 各研修の活動時間及び移動時間参照
※海辺の活動は干潮時潮位に注意する。
※移動等の時間を考慮して、プログラムを構成する。
- (3) 場 所 荒代海岸（交流の家より片道徒歩20分程度）
水泳場（交流の家より片道徒歩20分程度）
クラフト室（ビーチクラフト研修時）等

6 展開

- (1) 基本的な展開について（事前・事後の連携は必要に応じて実施）
導入で研修前の意識を高め、活動・まとめを行う。場合によって事後活動を取り入れる。

【導入】(1時間)

現在の「海」のイメージをもち、活動への動機づくりとする。ワークシート等を活用して、今の自分と「海」の関係、距離感を考える活動を行う。

例) 文章、絵、樹形図、調べ学習等

【活動】(目安となる時間)

【交流の家の研修】
マリンウォッチング（マリン）
ビーチコーミング（ビーチ）
ビーチクラフト（クラフト）
ナイトマリンハイク（ナイト）
等

【まとめ】(1時間)

「未来の海」をイメージする。「将来自分が友達や家族と行きたい海はどんな海か等」ワークシートを活用して考える。
例) 「海」と自分たちの生活の関係について考えさせる。
「海」は自分の将来（の生活）に関係するものであることを考えるきっかけにする。

【事後活動】(適時)

自分たちの生活と「海」のつながりについて考える。

例) 活動と関連させて、調べ学習をする、環境について考える、具体的な取組を考える等
研修で活動したことまとめること（砂浜図鑑の作成等）等

(2) 展開例

- ・基本型・・・基本的な研修を設定した構成
- ・発展型・・・様々な体験をさせ、基本的な研修をさらに深める構成
- ・単独型・・・研修を1つに焦点化し、内容を深める構成
- ・複合型・・・基本的な研修を体験し、事後活動により内容を深める構成

構成型		時間	①導入	②研修1	③研修2	④研修3	⑤研修4	⑥まとめ
基本型	1	5時間	○	マリン	ビーチ			○
	2	5時間	○	マリン	ナイト			○
	3	5時間	○	ビーチ	クラフト			○
	4	5時間	○	ビーチ	ナイト			○
発展型	1	6時間	○	マリン	ビーチ	ナイト		○
	2	6時間	○	マリン	ビーチ	クラフト		○
	3	8時間	○	マリン	ビーチ	クラフト	ナイト	○
単独型	1	3時間	○	マリン				○
	2	3時間	○	ビーチ				○
	3	3時間	○	ナイト				○
複合型	1	3時間+ α	○	マリン	事後活動(α)			○
	2	3時間+ α	○	ビーチ	事後活動(α)			○
	3	3時間+ α	○	ナイト	事後活動(α)			○
	4	5時間+ α	○	マリン	ビーチ	事後活動(α)		○
	5	5時間+ α	○	マリン	ナイト	事後活動(α)		○
	6	5時間+ α	○	ビーチ	クラフト	事後活動(α)		○
	7	5時間+ α	○	ビーチ	ナイト	事後活動(α)		○
	8	6時間+ α	○	マリン	ビーチ	クラフト	事後活動(α)	○
	9	6時間+ α	○	マリン	ビーチ	ナイト	事後活動(α)	○

※各研修の内容、研修の構成、ワークシート等は資料参照。

※事後活動の時間は、それぞれの活動によって異なるため、「 α 」表記としている。

※導入、まとめ、事後活動等は、その後の団体の活動内容によって異なる。

7 注意事項

- ・2日間に分けて活動したり、弁当をとることにより1日で活動したりすることができる。
- ・天候等により実施できない場合もある。※当日、気象状況を確認する。

8 参考資料

目的に応じて、次のアプリを活用することができる。

【生きものを調べる】			【拾ったゴミを可視化する】		
-------------------	---	---	----------------------	---	---

9 連絡先

	一般電話番号	緊急通報用電話番号
第六管区海上保安本部	082-251-5111	118
江田島消防署（救急係）	0823-40-0358	119
江田島警察署	0823-42-0110	110
江田島青少年交流の家	0823-42-0660（代表） 0823-42-0661（プログラム担当係）	

「未来の海☆夢計画研修」展開案

国立江田島青少年交流の家

○活動の展開について

【研修構成】※必要な研修を選択し、構成する。なお、各団体において事後活動を設定することも可能。

時間	活動	備考
導入 (10分) 〈荒代海岸〉	○全体説明 ① 「海」のイメージワークシート記入 ※今の「海」のイメージを交流 ② 安全確認（危険個所、危険生物等）	「海」のイメージワークシート ※ブルーシートを敷いて、荷物を置く。
活動① (120分) 〈休憩含む〉	○マリンウォッチング ① 説明 ② グループで生物採集を自由に行う。 ③ 交流：採集した生物の紹介 （どこで、どんな生物を採集したか紹介する） ④ 生物を海にもどす。 【団体により 事後指導可】 ⑤ 気づき、感想を交流する。	研修生：生物観察シート／観察セット ※団体によってデジカメ、タブレットの活用
活動② (120分) 〈休憩含む〉	○ビーチコーミング ① 説明 ② グループでビーチコーミングを行う。 ③ ビンゴの記入をする。 ④ 漂着物を自然物と人工物に分別する。 ※なぜ、そう思ったかを明確にして、発表・交流する。 【団体により 事後指導可】 ⑤ 気づき、感想を交流する。	ビーチコーミングビンゴ／バケツ（漂着物を収集する）／分別用バスケット／ブルーシート等 ※ビーチコーミング分別シート活用可
活動③ (90分) ※漂着物を持ち帰り、クラフトすることも可	○ビーチクラフト ① 説明 ② グループで何を作るか相談する。 ※個人で作成する場合は、何を作るか考える。 ③ ビーチコーミングで、収集した物を活用して、作品を作成する。 ④ 題名を付け、作品について発表する。 ⑤ 気づき、感想を交流する。 【団体により 事後指導可】 ・交流の家に展示・紹介／各自持ち帰り展示等	ボンド／ホットボンド／ペンチ／ハサミ／新聞紙／テープ等 ※収集物を洗い、乾かす等の活動を事前にしておくことも考えられる。
活動④ (120分)	○マリンナイトハイク ① 説明 ② 水泳場へ移動する。 ③ 夜の海辺の散策をする。 【ウミホタルを採取する場合】 ウミホタルの採取・観察を行う。 ※待ち時間に、夜光虫の観察を行う。 ④ 気づき、感想を交流する。 ⑤ ウミホタルを海に帰し、用具を洗浄して、返却する。	懐中電灯（各自） 【ウミホタル観察をする場合】 ウミホタル採取用具
まとめ (50分) 〈移動含む〉	○海辺の環境について交流する。 ① 将来、どんな「海」に遊びに行きたいかを交流する。 【団体により 事後指導可】 ② 未来の海夢計画シートに記入する。 ⇒ 発表・交流	未来の海について、友達と話し、イメージを広げる。 未来の海シートを活用し、未来の海を考える。
事後活動	○しらべ学習等 例) 海辺の生きものの図鑑作り 漂着物の分別表作り ビーチクラフトの展覧会等	各団体によって、目的に合わせた事後の活動を設定する。

「未来の海☆夢計画研修」展開例

国立江田島青少年交流の家

○展開例

実施要領で示した展開例を具体的な活動、活用資料（ワークシートや備品等）とともに図示している。
※研修の構成によって、時間設定は異なる。事前・事後の活動、まとめを各団体が行うとし、研修の活動時間の目安となる時間を例示している。

基本型

【基本型1 5時間】

①導入	②マリンウォッチング	③ビーチコーミング	④まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	海辺の生物採集等をとおして、海を体験する。 生き物シート	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。 ビーチコーミングビンゴ／分別シート	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

【基本型2 5時間】

①導入	②マリンウォッチング	③ナイトマリンハイク	④まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	海辺の生物採集等をとおして、海を体験する。 生き物シート	夜の海の生物観察を通して、海洋生物に関心を持つ。 観察セット	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

【基本型3 5時間】

①導入	②ビーチコーミング	③ビーチクラフト	④まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。 ビーチコーミングビンゴ	漂着物を活用して、作品作りをする。漂着物を価値づける。 漂着物	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

【基本型4 5時間】

①導入	②ビーチコーミング	③ナイトマリンハイク	④まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。 ビーチコーミングビンゴ	夜の海の生物観察を通して、海洋生物に関心を持つ。 観察セット	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

発展型

【発展型1 6時間】

①導入	②マリンウォッキング	③ビーチコーミング	④ナイトマリンハイク	⑤まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。	海辺の生物採集等をとおして、海を体験する。	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。	夜の海の生物観察を通して、海洋生物に関心を持つ。	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。
事前ワークシート	生き物シート	ビーチコーミングビンゴ／分別シート	観察セット	事後ワークシート

【発展型2 6時間】

①導入	②マリンウォッキング	③ビーチコーミング	④ビーチクラフト	⑤まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。	海辺の生物採集等をとおして、海を体験する。	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。	漂着物を活用して、作品作りをする。漂着物を価値づけする。	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。
事前ワークシート	生き物シート	ビーチコーミングビンゴ／分別シート	クラフトセット	事後ワークシート

【発展型3 8時間】

①導入	②マリンウォッキング	③ビーチコーミング	④ビーチクラフト	⑤ナイトマリンハイク	⑥まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。	海辺の生物採集等をとおして、海を体験する。	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。	漂着物を活用して、作品作りをする。漂着物を価値づけする。	夜の海の生物観察を通して、海洋生物に関心を持つ。	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。
事前ワークシート	生き物シート	ビーチコーミングビンゴ／分別シート	クラフトセット	観察セット	事後ワークシート

単独型

【単独型1 3時間】

①導入	②マリンウォッキング	③まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。	海辺の生物採集等をとおして、海を体験する。	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。
事前ワークシート	生き物シート	事後ワークシート

【単独型2 3時間】

①導入	②ビーチコーミング	③まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。 ビーチコーミングbingo／分別シート	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

【単独型3 3時間】

①導入	②ナイトマリンハイク	③まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	夜の海の生物観察を通して、海洋生物に関心を持つ。 観察セット	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

複合型

まとめを行い、その後、各団体で事後活動を行う場合も考えられる（③と④を入れ替えることも可能）。

【複合型1 3時間+ α 】

①導入	②マリンウォッチング	③事後活動	④まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	海辺の生物採集等をとおして、海を体験する。 生き物シート	調べ学習やまとめ学習等 ワークシート等	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

【複合型2 3時間+ α 】

①導入	②ビーチコーミング	③事後活動	④まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。 ビーチコーミングbingo／分別シート	調べ学習やまとめ学習等 ワークシート等	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

【複合型3 3時間+ α 】

①導入	②ナイトマリンハイク	③事後活動	④まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	夜の海の生物観察を通して、海洋生物に関心を持つ。 観察セット	調べ学習やまとめ学習等 ワークシート等	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

【複合型4 5時間+ α 】

①導入	②マリンウォッチング	③ビーチコーミング	④事後活動	⑤まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	海辺の生物採集等をとおして、海を体験する。	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。	調べ学習やまとめ学習等	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

【複合型5 5時間+ α 】

①導入	②マリンウォッチング	③ナイトマリンハイク	④事後活動	⑤まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	海辺の生物採集等をとおして、海を体験する。	夜の海の生物観察を通して、海洋生物に关心を持つ。	調べ学習やまとめ学習等	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

【複合型6 5時間+ α 】

①導入	②ビーチコーミング	③ビーチクラフト	④事後活動	⑤まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。	漂着物を活用して、作品作りをする。漂着物を価値づける。	調べ学習やまとめ学習等	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

【複合型7 5時間+ α 】

①導入	②ビーチコーミング	③ナイトマリンハイク	④事後活動	⑤まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。 事前ワークシート	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。	夜の海の生物観察を通して、海洋生物に关心を持つ。	調べ学習やまとめ学習等	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。 事後ワークシート

【複合型8 6時間+ α 】

①導入	②マリンウォッキング	③ビーチコーミング	④ビーチクラフト	⑤事後活動	⑥まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。	海辺の生物採集等をとおして、海を体験する。	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。	漂着物を活用して、作品作りをする。漂着物を価値づけする。	調べ学習やまとめ学習等	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。
事前ワークシート	生き物シート	ビーチコーミングビンゴ／分別シート	クラフトセット	ワークシート等	事後ワークシート

【複合型9 6時間+ α 】

①導入	②マリンウォッキング	③ビーチコーミング	④ナイトマリンハイク	⑤事後活動	⑥まとめ
現在の「海」のイメージを確認し、交流する。 →自分なりの考えをもつ。	海辺の生物採集等をとおして、海を体験する。	浜辺の漂着物の収集や分別をとおして、海の現状を知る。	夜の海の生物観察を通して、海洋生物に 관심を持つ。	調べ学習やまとめ学習等	体験して感じたことを交流し、未来の海はどんなものか、どんなものにしたいか考える。
事前ワークシート	生き物シート	ビーチコーミングビンゴ／分別シート	観察セット	ワークシート等	事後ワークシート